

第 13 回国際みなとまち大学リーグ (PUL) 国際セミナー “Green Port Development: Innovation and Practice” は、2019 年 10 月 15 日～16 日、山東大学、青島、中国により開催されました。

10 月 15 日の開会式では、山東大学、青島の Han Shenghao 学長、および横浜国立大学の中村文彦副学長が挨拶を行いました。続いて、中国科学院の Prof. Qin Dahe, ケンブリッジ大学、ケンブリッジ・エンタープライズ CEO の Dr. Tony Raven が基調講演を行いました。

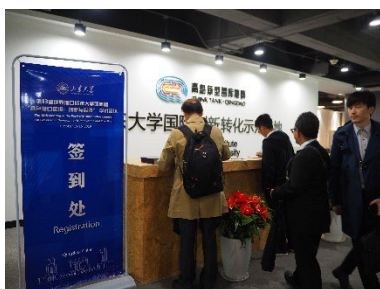


山東大学学長挨拶



横浜国立大学副学長挨拶

10 月 16 日は、山東大学のイノベーションセンターでアカデミック・セッションが開催され、横浜国立大学、国際社会科学研究院法律系長の荒木一郎教授による基調講演に続き、2つのアカデミック・セッション “Innovation, Policy and Development” と “Technology and Marine Science” が行われました。



イノベーションセンター



基調講演者紹介

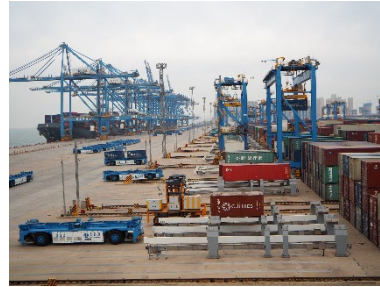
10 月 15 日の午後には、PUL 運営会議が開催され、新たに 2 大学、インドネシアのスマトラ工科大学 (Sumatra Institute of Technology (ITERA)) とアイルランドのコークカレッジ大学 (University College Cork (UCC)) の加盟が決定されました。



## ITERA 大学紹介

## UCC 大学紹介

10月16日の午後は、山東大学により市内視察が行われ、参加者は最新の国際クルーズ・ターミナルと、アジアで初めてとなる全自動コンテナ・ターミナルにたいへん感銘を受けていました。



## 市内視察

PULは今回のセミナーで、14カ国19大学にネットワークを拡大しました。14回目の国際セミナーの詳細は決まりましたら、お知らせします。

13th PUL 議事録: